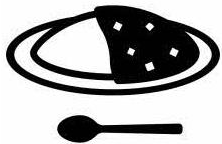


校外学習に行ってきました!

5月8日(金)、わくわくの郷へ行きました。入学式・対面式に続いて、学年での大きな行事でしたね。みなさん、カレーづくりを通して、仲間づくりができましたか? 思い出に残る行事にできましたか? 移動中に会話をしているときや協力して調理・火おこしをしているときに、友達やクラスメイトの新たな一面を知れたり、普段話さない



子と話ができたりと、学年としての「絆」がより深まったのではないのでしょうか。帰り道では予想外のことが起きましたが、落ち着いて指示を聞き、行動することができましたね。



さて、校外学習のように集団ですごすとはどういうことか考えたことはありますか? 集団で協力するという事は、自分ひとりでは時間がかかってしまうことや、できないことをほかのだれかにしてもらおうということです。そして、ほかのだれかの手助けをすることです。例えば、カレーの具材を切っているときに、火を起こす

ために薪を組んでくれている人がいる。米を洗っているときに、食器の準備をしてくれている人がいる。このように、見えないところで、別のだれかが役割を担っています。役割にかかわらず、ひとりひとりが支え、支えあうからこそ、集団としていろいろな活動を行うことができます。このような支えあいがある、集団というものが成り立ちます。そして、そのように見えないところで支えてもらっていることに感謝を忘れず、積極的に行動できる集団は、どんどん素敵な集団になっていきます。たとえば、次の人のためにトイレのスリッパをそろえる。みんなで過ごす場をきれいにするために落ちているごみを拾う。そして、そんな風に動いてくれる人がいたら、「ありがとう」と声をかける。こんな集団を目指したいし、みなさんならできると思います。

さらに、校外学習では、集団で行動することの影響や、協力をして一つのものをつくる喜び、その他いろいろな学びがあったと思います。落ち着いて指示を聞けることや、積極的に協力をして動けることなど、もともと持っている68期生のみなさんの「良さ」を今後もさらに伸ばしつつ、新たに学んだことを学校生活でも活かしていきましょう。



次の大きな行事は、6月5日の「体育大会」です!

校外学習で深まった絆で、「一致団結」し、「覇気」を持ち、後悔の残らない体育大会にしましょう!

